

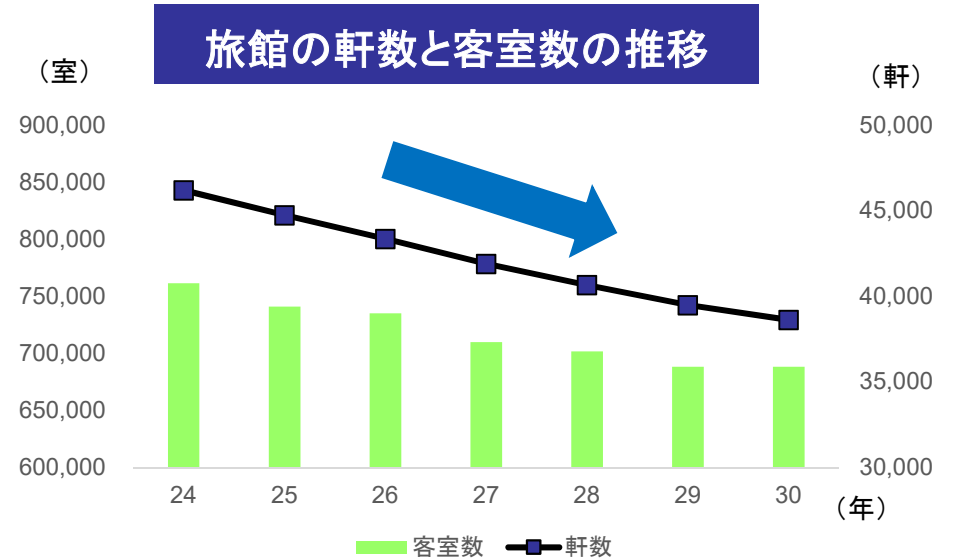
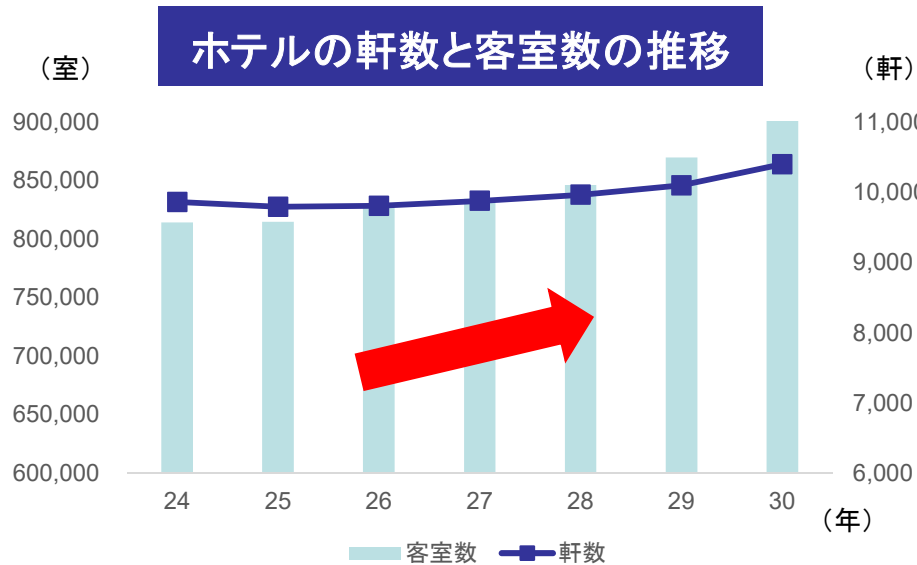
# 地域に外国人旅行者を呼び込むために ～外国人受入による宿泊業の生産性向上～

---

観光庁

# 宿泊の状況

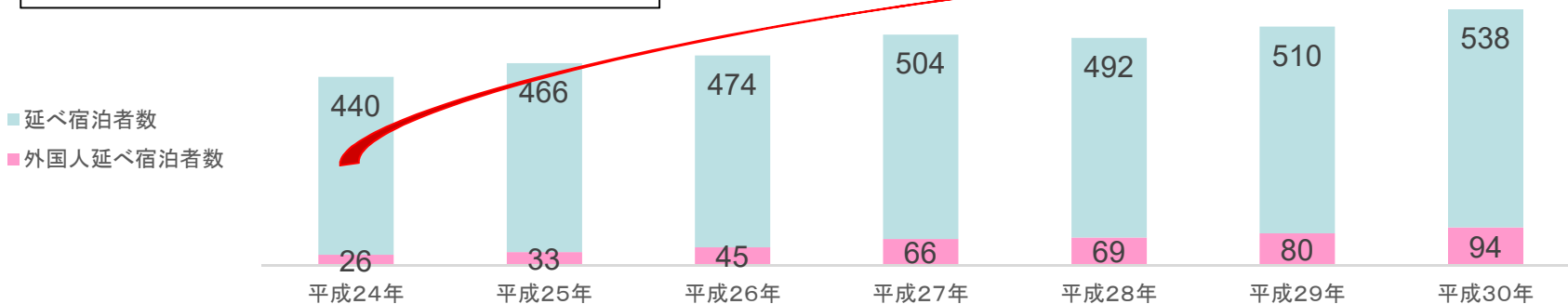
- 近年、ホテルの軒数と客室数はともに増加。一方、旅館の軒数と客室数はともに減少。
- 国内における延べ宿泊者数はここ6年間で24%（約1億人泊）増加している。



出所：厚生労働省「衛生行政報告例」をもとに観光庁作成

## 延べ宿泊者数(うち外国人)の推移

**6年間で24%（約1億人泊）増加**



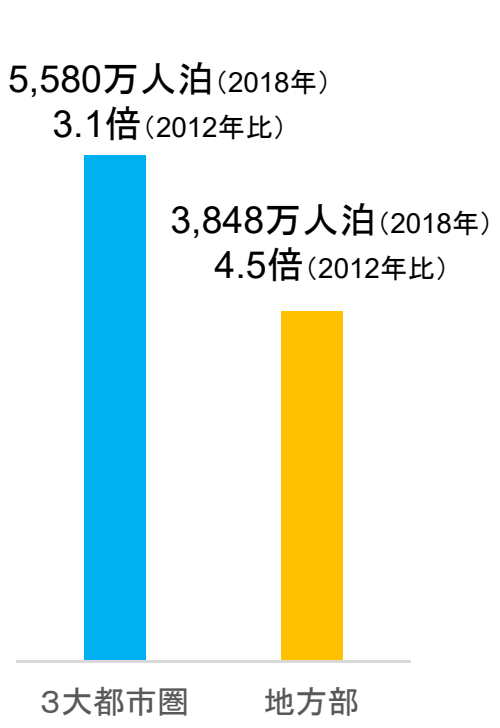
単位：百万人泊

出所：観光庁「宿泊旅行統計調査」をもとに観光庁作成

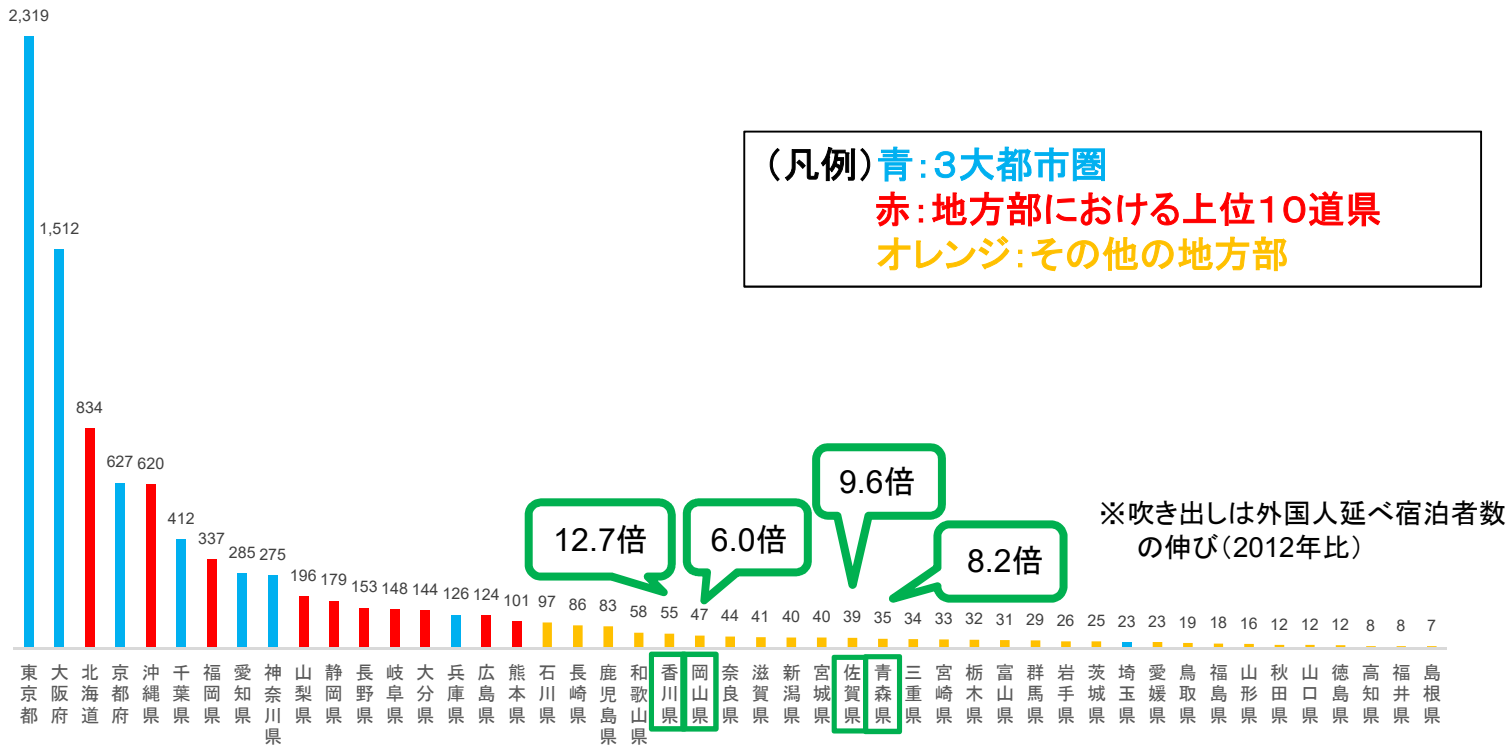
# 外国人の宿泊の状況

- 地方の外国人宿泊者数は、この6年間で4.5倍、3,848万人泊に増加。
- 地方の中では、北海道、沖縄など上位10道県で6割以上の2,352万人泊を占めており、それ以外の地域での拡大余地は大きい。

訪日外国人延べ宿泊者数



地方部における訪日外国人延べ宿泊者数



単位: 万人泊

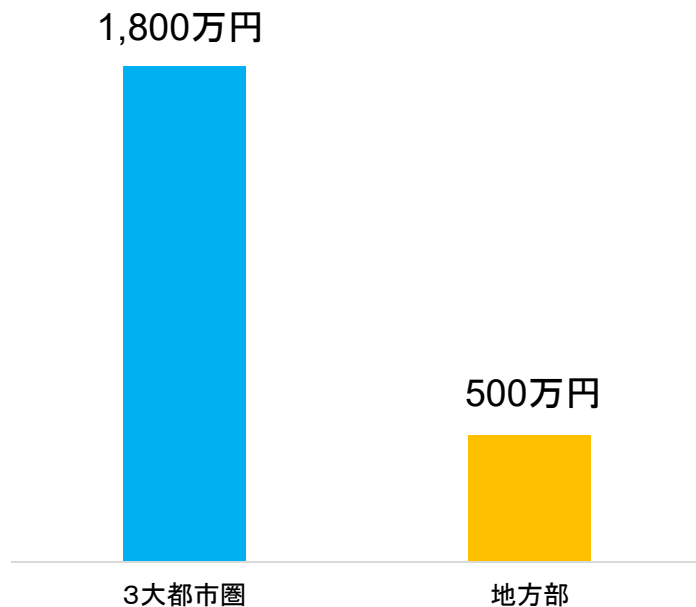
※3大都市圏とは「東京、神奈川、千葉、埼玉、愛知、大阪、京都、兵庫」の8都府県を、地方部とは3大都市圏以外の道県をいう。

出所: 観光庁「宿泊旅行統計調査」をもとに観光庁作成

# 地方の宿泊業の現状と要因①

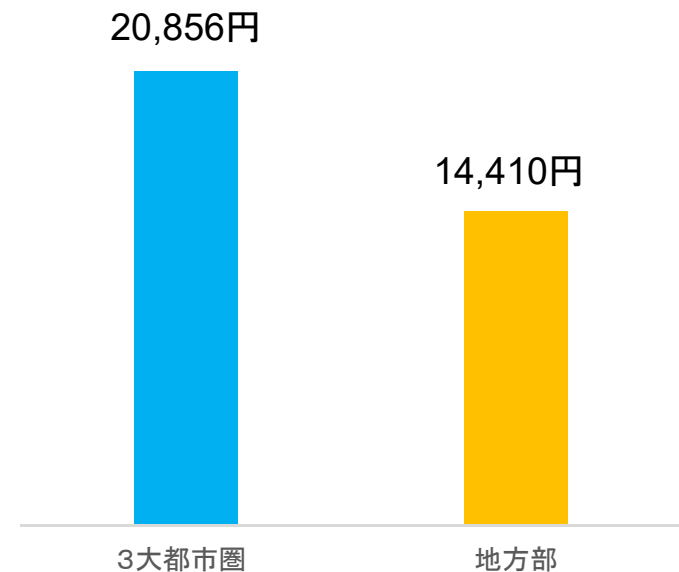
- 地方での宿泊業の設備投資は大都市圏の1/3未満と少なく、施設・サービスの改善が十分でなく、客単価が大都市圏の7割の水準にとどまっている。

1 宿泊施設あたりの設備投資額(2015)



出所:平成28年経済センサス

宿泊客単価(2018)

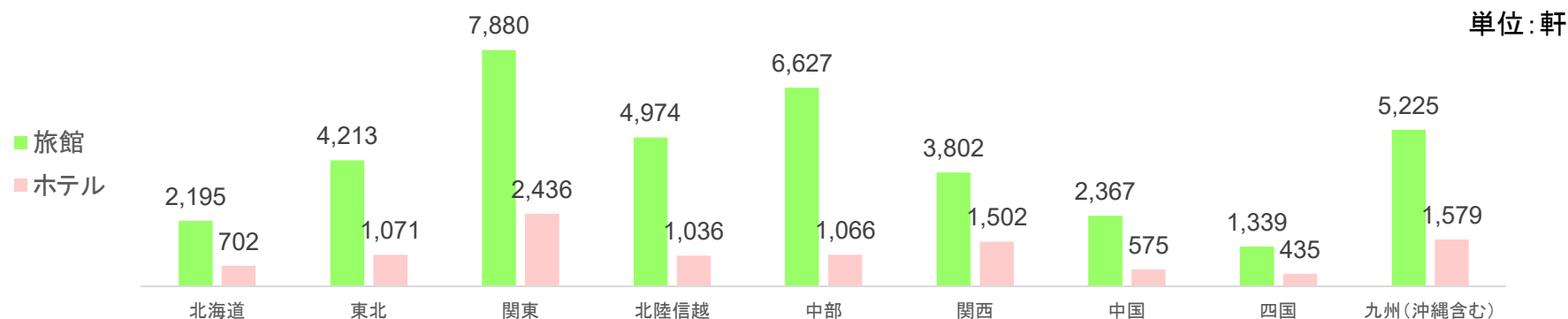


出所:観光庁「訪日外国人消費動向調査」をもとに観光庁作成

# 地方の宿泊業の現状と要因②

- 地方の宿泊施設としては、旅館の形態が多い。
- ただし、低い客単価のため、地方の旅館は経営状況が悪い事業者が多い。

## 地域ブロック別の宿泊施設数



出所：厚生労働省「平成29年度衛生行政報告例」

## 旅館1施設当たりの経常利益(2017年度)



※1北海道ブロックの値は、大・中規模旅館のみの平均値

※2四国ブロックについては、小規模旅館のみの値

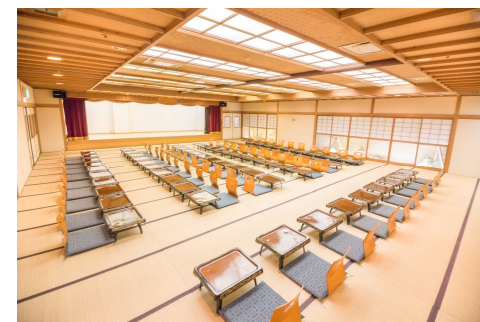
出所：日本旅館協会 営業状況等統計調査(H29年度の財務諸表より)

# 宿泊業に特有の課題

① 老朽化した施設、従来型サービスが多く、個人客・外国人のニーズに対応できていない。



老朽化した施設



団体向けの食事や宴会用施設が中心

② 効率的な人材配置ができていない。

担当	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
接客	朝食対応								夕食準備			夕食対応			下膳
	朝食対応								夕食準備			夕食対応			下膳
	朝食対応								夕食準備			夕食対応			下膳
	朝食対応								夕食準備			夕食対応			下膳
担当	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
フロント	朝食対応		フロント						フロント						
予約	朝食対応		予約						予約						
総務	朝食対応		総務						総務						
内務	朝食対応		布団上げ						宴会場準備				布団敷き		

中抜け勤務が多い

③ 経営手法が長年の勘や経験に依存している。



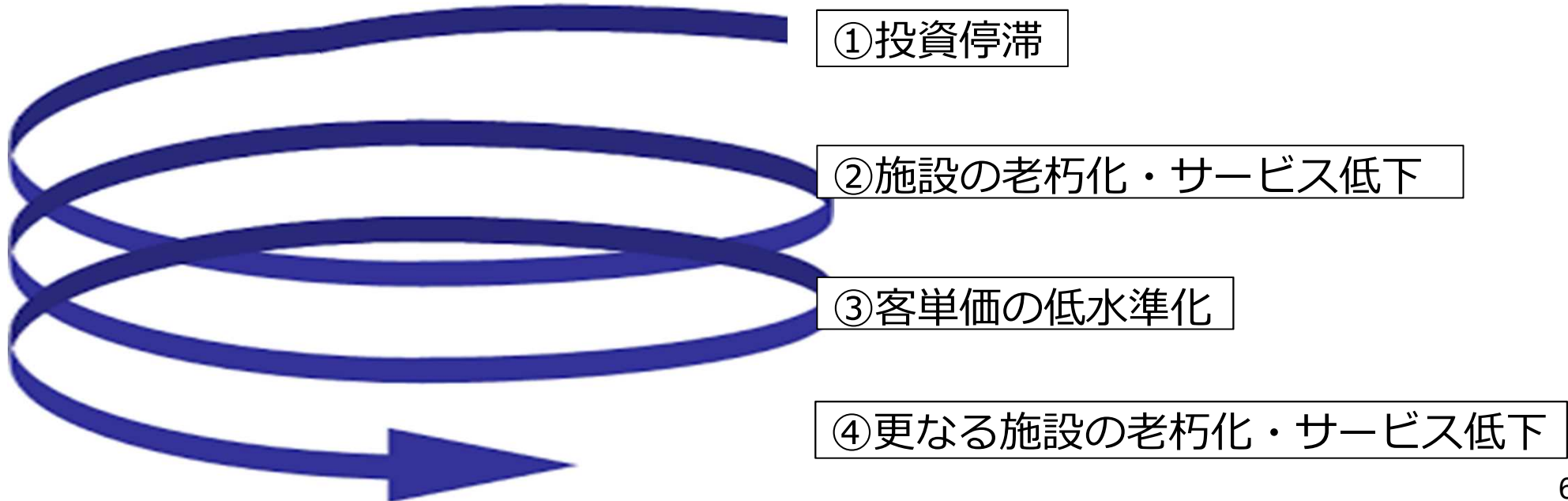
バブル期から変わらない厨房

# 地域に外国人旅行者を呼び込むために

## 課題

- 地方の宿泊者数は伸びているが、多くの地域では外国人の宿泊数はまだ少なく、拡大余地が大きく、投資により期待される効果も大きい。
- 一方、現状は、投資の停滞により、施設が老朽化しサービス改善もなされず、客単価が低い水準にとどまるという状況から抜け出せていない。

### 宿泊業の負のスパイラル



# 地域に外国人旅行者を呼び込むために

## 対策の方向性

- 負のスパイラルを解消するために先ず必要なことは、
  - ✓ 各宿泊施設が生産性向上に向け、他の施設との連携・統合などを図ること。
  - ✓ 意欲のある宿泊施設が金融機関の協力を得て積極的な投資を行い、個人客や外国人向けのサービスに転換すること。
  - ✓ それにより宿泊を高付加価値化し、収益でさらなる投資を行うという正のスパイラルを構築すること。

国の支援策として以下を  
検討・実施

- ① 国と金融機関が連携して積極的な設備投資を促し、宿泊施設の高付加価値化・魅力の向上を図る
- ② 多言語化、泊食分離などインバウンド受入能力の強化を国が支援

期待される効果

- 我が国における宿泊需要の平準化
- 単独の宿泊施設の再生にとどまらない地域全体の高付加価値化・魅力の向上



# 宿泊施設の高付加価値化の事例

○ 宿泊施設の高付加価値化・魅力の向上を図る取組みが全国各地で進んでいる。

